

起業活動に取り組む女性農業者の確保・育成による 女性の活躍推進【秋田県】

| | |
|-------|---------|
| 個別事業費 | 1412 千円 |
| 交付金額 | 705 千円 |

地域の実情と課題

R7年の農産物直売の販売額は83.5億円、農産加工や農家民宿など女性農業者による起業活動の販売額は5.2億円。
担い手の年齢構成は、半数近くが70代以上と高齢化が進んでおり、次代の担い手となる女性農業者の確保・育成が急務となっている。また、農業現場だけでなく、地域全体の担い手として、女性農業者に求められる役割が大きくなっている。

事業の特徴

- 起業活動の取組状況に応じて、段階別の事業を実施した。
- ①女性起業活動の裾野拡大のため、若手女性農業者を対象とした研修会をブロック別に開催。
 - ②女性農業者のネットワーク強化のため「あきたアグリヴィーナスネットワーク」を対象に研修会や意見交換会を実施。

事業の効果

研修会をきっかけとした「あきたアグリヴィーナスネットワーク」への会員入会や、会員による新商品の開発、事業模拡大の動きが見られるなど、若手女性農業者の起業活動が進展している。

【あきたアグリヴィーナスネットワーク会員数】
R8年3月末：45名

目的・目標

- 【目的】
女性が農業分野において生き生きと活躍できる場の創出を図るため、女性農業者の感性を生かした起業活動を支援する。
- 【目標】
目標としていた令和7年直売所販売額68.0億円に対して、実績は83.5億円となり、目標達成率は123%となった。
女性の農業委員の割合は、令和7年度で20%を目標としていたが、実績は17.5%で未達成となった。

連携団体

農産加工に活用できる最新技術を持っている食品機械メーカーや、農産加工品の専門家等を講師に招き、商品開発の知識や技術の習得や新商品の開発・PR等の手法を学ぶ研修会を開催。

今後の課題

高齢化によりリタイアする女性農業者も多く、女性起業活動の確保・育成のため継続した活動が必要である。
また、多様な視点での農村地域づくりを推進するため、女性農業者の起業活動による活躍推進について、意識醸成を図る必要がある。

①起業活動研修会

■研修内容

①加工技術研修

食品機械メーカーや食品加工業者等を講師として招き、地域の特産物である米やさつまいもを活用した加工品や、新しい加工技術であるスチーム加工調理の研修を実施。

②情報交換会

それぞれの状況や展望について情報共有し、先輩農業者のアドバイスなどを通し、相談相手を見つける。

○県北ブロック(2/19)

○中央ブロック(12/4)

○県南ブロック(1/14)

■研修対象者：

県内女性農業者



起業活動の芽となる人材を育成

②あきたアグリヴィーナス ネットワーク活動支援

■支援内容

①会員の資質向上と相互研鑽を目的とした研修会実施

- ・情報交換会(県北6/18、中央6/19、県南6/20)
- ・資質向上のための研修会
原価計算の考え方(9/19)
商品開発の基礎(10/21)
視察研修(11/13)

②活動報告会の開催

- ・今年度の活動報告とワークショップ(1/16)

③活動PRの実施

- ・商品開発した農産加工品のカタログ更新
- ・活動を紹介するリーフレットの作成



①で出た芽を互いの刺激により育てる